

英語教員をめざして

FUTURE TEACHERS!

茨城県教員採用試験5名合格！

現代英語学科では、英語教師をめざす学生の夢を実現するために多彩な面から支援する体制を整えています。なかでも、海外の大学生をインターン生として迎える学科独自のプログラムでは、同年代のネイティブスピーカーが身近で英語学習をサポートしてくれるため、教員採用試験の英語スピーチなどに大いに役立っています。本年度は5名の学生が狭き門である教員採用試験に現役合格し、来年度から新たに英語教師として教壇に立つことになります。

地域をグローバルに



現代英語学科の専門科目には、学生が自ら考え、主体的に学ぶ「アクティブラーニング」を実践する授業が多くあります。その中の一つである、2年次の『現代英語基礎演習』では、地元のレストランに協力いただき、日本語のメニューの英語版を作成するというプロジェクトに取り組みました。学生たちはグループで活動し、実際にレストランへ足を運び、オーナーの要望を確認するなど何度も話し合いを重ね、最終的にはオーナーが大満足する仕上がりにつなげることができました。今回のプロジェクトでは、学生が主体的に学ぶだけでなく、グループで活動したことで協働的に学ぶことができました。さらに、地域や実際に社会で働く人々とのつながりを学習に取り入れたことによって、学生が将来社会に出たときに役立つ大きな学びとなりました。



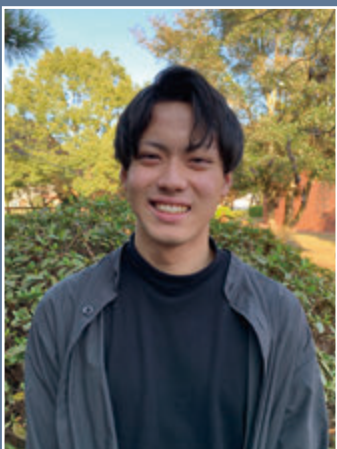
BUILD YOUR SKILLS FOR TOMORROW!

TOEIC ALLSTAR

「グローバル人材」であることの
わかりやすい指標がTOEICです

(朝日新聞デジタル)

学科独自の制度として、現代英語学科の学生は年に1回無料でTOEICテストを受けることができます。受験を希望する学生は、学科科目でもある『英語検定試験対策講座』を履修したり、外国人インターン生による英語学習のサポートを受けながら、積極的にこの制度を利用し、英語力のレベルアップを図っています。



僕は大学で初めて受けたTOEICが300点台と酷い結果でしたが、3年生の11月現時点で945点を記録することができました。細かく目標を立ててそれらをしっかり達成していくことが大きな力につながるということを実感しています。小さな目標を達成していく過程で自信を身につけられます。共に頑張りましょう!

金子 亮斗
現代英語学科3年

ONLINE 国際交流



コロナ禍により、多くの学生が海外留学を断念せざるを得ない状況にあるなか、現代英語学科では本学地域・国際交流センターの協力を得て、オンラインによる国際交流会を開催しました。海外留学や国際交流に興味を持つ学生が、アメリカ、フィリピン、韓国、インドネシア、ウクライナの大学生たちと、お互いの国の文化紹介や、活発な意見交換を行い、自宅にいながら自由で有意義な国際交流の場を楽しむことができました。今後も積極的にオンライン国際交流会を開き、多くの学生が世界を身近に感じられる環境を提供していきます。

Check it out!

